

尾 P 母親代表研修会 報告

10月23日（木）に尾張小中学校 PTA 連絡協議会による母親代表研修会が愛知県教育会館で行われ、春日井市 P 連から、母親委員長の西が参加しました。尾張地区 23 の郡市の PTA 母親代表の方々と共に、交流と見識を深めることができた大変有意義な一日でした。

午前中は、「親子で楽しむ科学と運動」と題して、愛知淑徳大学文学部教授の佐藤成哉先生と松田秀子先生による講演でした。

科学と数学を応用した、不思議でおもしろい手品のような実験や、初対面の人とでもすぐに仲良くなれるようなゲーム感覚の遊びなどを体験しました。緊張もほぐれ、脳トレにもなり、あっというまの楽しい時間でした。

講演の中で紹介されたことを一点紹介します。空中で一回転して戻ってくる紙飛行機の作り方を知っていますか。左右の翼の角を指でなぞるように反り返らせてから、下から上に放り投げるように飛ばしてみてください。

午後はグループに分かれ情報交換会でした。春日井市は、一宮・瀬戸・半田の母親代表の方と、PTA 活動についての特徴や、困っていることなどを交えて話し合いました。最後はグループごとに、まとめを発表しました。

どこも執行部や、役員の選出に苦勞されているのは同じでしたが、子どもの安全の為、登校時の立哨当番に力を入れている学校が多かったのには驚きました。また公平な役員の選び方や、なるべく多くの PTA 保護者に参加してもらえるような行事の工夫など、参考になるお話をたくさん聞くことができました。PTA 活動が活発な学校ほど、先生や地域の方々・団体とのいい関係ができており、母親だけでなく父親も活躍できる場があるので、子ども達が楽しく喜ぶ活動につながっていく、という流れがあることをあらためて感じました。他市の母親代表の方達と話し合える大変有意義な経験ができましたことを尾 P 連の役員の方々に感謝いたします。

ありがとうございました。 文責 西 智恵子